

「第4回神奈川県・米陸海軍意見交換会」の結果について

本日、キャンプ座間内において、神奈川県知事と在日米陸海軍司令官との間で、お互いの協力関係や諸課題についての意見交換会が開催されましたのでお知らせします。

1 出席者

神奈川県知事	黒岩 祐治
在日米陸軍司令官	ジェームズ・F・パスカレット少将
在日米海軍司令官	マシュー J. カーター少将

2 意見交換の概要

次のとおり意見交換を実施した。

在日米陸海軍司令官から知事に対し、意見交換会実施における知事のリーダーシップに感謝を述べ、意見交換会が重要であるという認識のもと、今後も継続していくことを三者で確認した。

○ 災害時の相互応援マニュアルの改訂

- ・昨年度の本意見交換会で米陸海軍から賛同を得た県が作成する「災害時の相互応援マニュアル」の改訂について、改訂版のマニュアルを知事から両司令官にお渡しし、災害時の相互応援を円滑に進めることを再確認した。

(災害時の相互応援マニュアルの概要は別紙参照)

○ 災害時の協力関係

- ・県から、昨年8月に行われたビッグレスキューや、今年1月26日に行われる国民保護実動訓練への米軍の参加に対し謝意を表すとともに、災害時の協力関係について、今後も継続して連携していくことで一致した。

○ 米軍の運用関係

- ・米陸軍から、相模総合補給廠での火災事案の調査状況について言及があり、県と米陸軍は引き続きの情報共有を確認し、県から引き続きの調査をお願いした。
- ・米海軍から、空母艦載機着陸訓練(FCLP)の硫黄島での実施状況や本訓練の代替施設の選定に関連する発言があり、県としてのこれまでの取組状況などを説明した。
- ・米海軍から、航空機へのレーザー照射事案について、防衛省が行っている啓発活動に対する県の協力に感謝を述べるとともに、両者は引き続き協力していくことで一致した。
- ・米軍の運用における安全の重要性について、三者で確認した。

○ その他

- ・県から、「かながわ国際ファンクラブ」について紹介し、両司令官に参加を勧めた。

(問い合わせ先)

神奈川県政策局基地対策部基地対策課

課長 三森 045-210-3370

副課長 中村 045-210-3371

(別 添)



(左から在日米海軍司令官のカーター少将、在日米陸軍司令官のパスカレット少将)

【写真提供：在日米陸軍司令部】



(右からカーター少将、パスカレット少将)

【写真提供：在日米陸軍司令部】

【概要】

災害時の在日米軍との相互応援マニュアル

(Manual for Disaster-Related Mutual Assistance
Between U.S. Military and Kanagawa Prefectural
Government)

[2016年改訂版]

1 マニュアルの要旨

名称： 災害時の在日米軍との相互応援マニュアル（通称：ブルーブック）
初版： 平成 9年4月 平成 7年1月の阪神淡路大震災を契機に、在日米
陸海軍と県とが協力し作成

前回改訂： 平成 19年8月

主な内容： 神奈川県と在日米陸海軍の双方で、災害対策を効率よく実施する
ための災害時の相互協力の手続きを示すガイドライン（相互に義
務を課するものではない）

- ① 災害時の対応の概要
- ② 通信の具体的手順
- ③ 通信様式

2 改訂のポイント

・ 衛星電話使用の明記

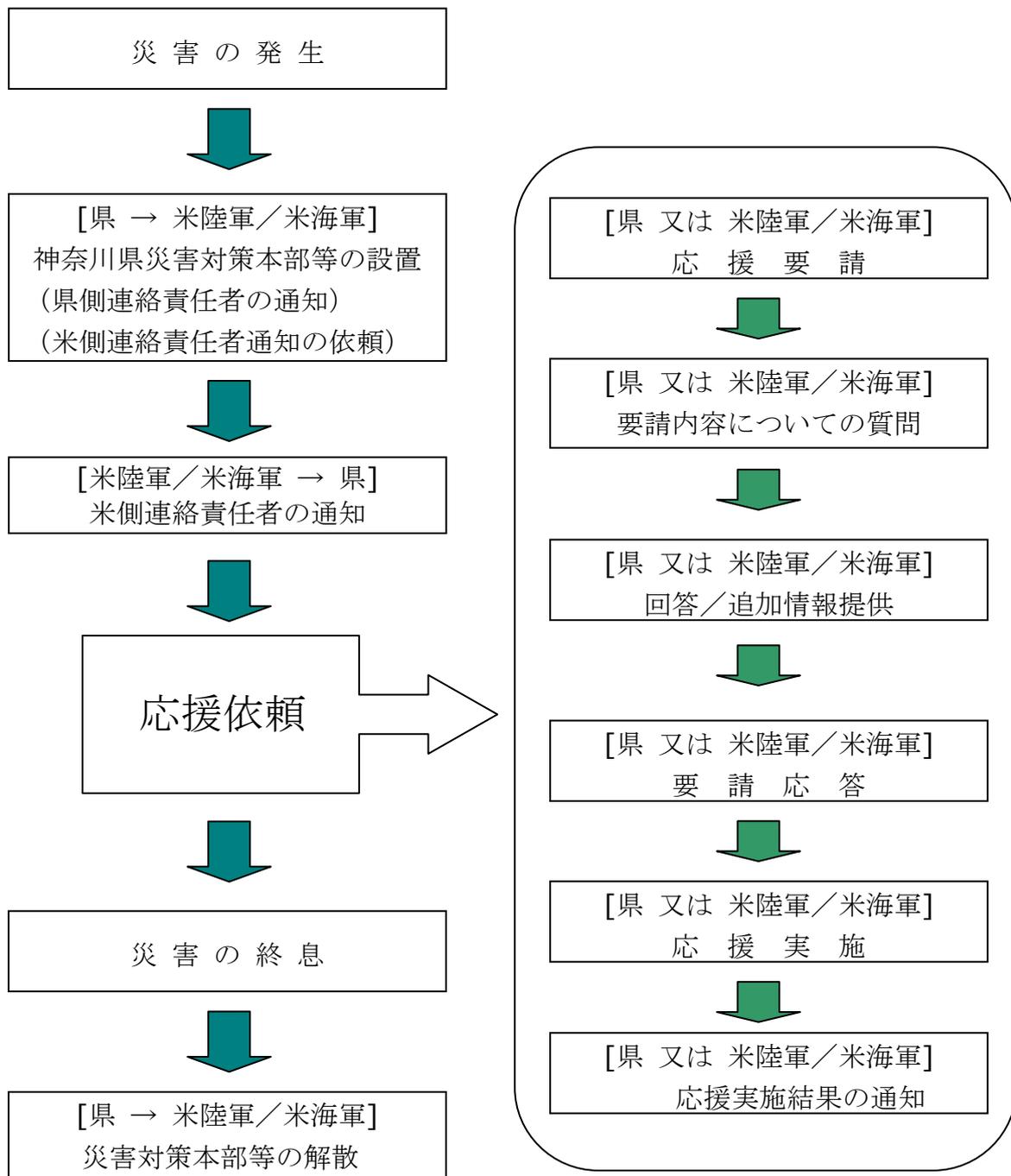
前回改訂（平成 19年）以後に発災した東日本大震災では、固定・携帯電話網に甚大な被害が発生したことから、地震の影響を受けにくい衛星通信が通信手段として大きな役割を果たした。そこで、新たに衛星電話を緊急時の連絡手段として明記。

・ 通信様式の統合・簡素化

現在、通信用途により様式が6つあるが、汎用性を高めるため、1つに統合するとともに、より早く、用件（内容）を伝えられるように、記載方法を工夫。

● 主な内容

① 災害時の対応の概要



② 通信の具体的手順

- ・ 使用する言語は、原則として英語とする。
- ・ 情報伝達は、文書で行うことを原則とする。
- ・ 通信手段の優先順位は、1) E-mail、2) FAX、3) 電話、4) 衛星電話とする。

③ 通信様式

通信様式の No. とリストの No. とが対応。

神奈川県-米軍 通信様式
KPG-U.S. Military Coordination Form

No.	項目 Item	情報 Information
1	日時 Time/Date	1000, 15 Dec 2015
2	送信者 From	3
3	受信者 To	1, 2
4	主題 Subject	1, 2
5	伝達事項 Details	1a Magnitude 7.2 earthquake happened in west Kanagawa Prefecture at 0930, 15 Dec 2015 状況に応じて必要な情報を記入。 原則として、英語を使用。

通信様式のためのリスト

No.	リスト	関連事項
1	(毎回送信日時を記入する) 例: 1300, 14 April 2015	
2	1 米陸軍	
	2 米海軍	
	3 神奈川県庁	
3	1 米陸軍	
	2 米海軍	
	3 神奈川県庁	
4	1 [県] 災害対策本部等の設置、連絡担当者	5-1 5-2 5-3
	2 [県又は米陸軍/米海軍] 連絡担当者	5-3 5-4
	3 [県] 米軍基地の被害状況の報告依頼	5-5
	4 [米陸軍/米海軍] 神奈川県の被害状況の報告依頼	5-5
	5 [県] 神奈川県の被害状況	5-5
	6 [米陸軍/米海軍] 米軍基地の被害状況	5-5
	7 [県] 米軍基地の利用状況の報告依頼	5-6
	8 [米陸軍/米海軍] 米軍基地の利用状況	5-6
	9 [米陸軍/米海軍] 米軍家族に関する情報の報告依頼	5-7
	10 [県] 米軍家族に関する情報	5-7
	11 [県又は米陸軍/米海軍] 応援可能性の問い合わせ	5-8
	12 [県又は米陸軍/米海軍] 応援可能性の問い合わせへの回答	5-8
	13 [県又は米陸軍/米海軍] 応援要請	5-8
	14 [県又は米陸軍/米海軍] 応援要請への回答	5-8
	15 [県又は米陸軍/米海軍] 応援完了報告	5-8
	16 [県又は米陸軍/米海軍] 応援確認	
	17 [県] 災害対策本部等解散	
18 [県又は米陸軍/米海軍] 質問		
19 [県又は米陸軍/米海軍] 回答		
20 [県又は米陸軍/米海軍] その他		
5	1 下記の災害に対応するため、神奈川県では「神奈川県災害対策本部」等を設置した。本県における今後の災害対策は、すべて、この災害対策本部で決定される。被害状況は追って連絡する。 ※ 「 」内には、設置された対策本部の名称を記入。 本日〇〇時頃、下記が発生した; a. 地震	4-1

リストから必要な数字・アルファベットを様式の対応する部分に記入。